

数理学科からのお知らせ

入学おめでとうございます。名古屋大学で過ごす4年間で皆さんにとって実り豊かなものであることを心から願っています。

ところで理学部では2年生に進級する時点で学科への分属が行われます。それに先だって私たちから皆さんにお伝えしておいた方がよいと思われる事柄をこの紙面にまとめました。履修の参考にして下さい。

A. 数理学科教務関連のホーム・ページ

数理学科の教務関連の情報を以下のホームページから得ることができます。

<http://www.math.nagoya-u.ac.jp/ja/education/index.html>

教務カレンダーや時間割はもちろんのこと、履修に役立つ情報が満載です。是非ご利用下さい。

なお、名古屋大学のホームページから入ったり、インターネットで検索をしたりする場合には「多元数理科学研究科」という名称を用いて下さい。

B. 1年生向け数学関連科目

理学部1年生向け数学関連科目には以下のようなものがあります：

理系基礎科目：微分積分学 I・II，線形代数学 I・II；

専門基礎科目：数学演習 I・II，数学展望 I・II

これらの科目の内容をここで簡単に紹介したいと思います。

●微分積分学I・II，線形代数学I・II（理系基礎科目）

数理学科に分属した学生に対しては、「微分積分学 I・II」，「線形代数学 I・II」が卒業要件の必修科目になっています。また、これらの科目が必修ないし選択必修と要求される学科もあります。微分積分学 I・II，線形代数学 I・II の内容はいずれも、理学・工学などの自然科学だけでなく、経済学など社会科学でも基本となるものであり、皆さんの今後の学習・研究において必要となるものです。ぜひ履修することを勧めます。なお、クラス分けはクラス1～12に応じて次のように行われます。

コース	クラス分け	科目名	担当教員名
I	クラス 1～3	微分積分学 I・II	南 和彦
		線形代数学 I・II	金銅誠之
II	クラス 4～6	微分積分学 I・II	森吉仁志
		線形代数学 I・II	鈴木浩志
III	クラス 7～9	微分積分学 I・II	永尾太郎
		線形代数学 I・II	谷川好男
IV	クラス 10～12	微分積分学 I・II	藤江双葉
		線形代数学 I・II	石井 亮

2年進級時に**学科分属が行なわれます**。学科分属においては学生の志望が優先されますが、志望者数が定員を超えた場合は、各学科において選抜が行われます。数理学科の選考基準は次の通りです。

微分積分学 I, II, 線形代数学 I, II の 4 科目の成績上位者を優先する。ボーダーラインにおいては数学展望I, IIおよび数学演習I, IIの成績上位履修者を優先し、英語などの他の科目の単位取得状況も考慮して最終的に判断する。

●数学演習I・II（専門基礎科目）

数学では、授業を聞いただけでその内容を本当に理解することは容易ではありません。授業の内容を復習するだけでなく、さまざまな演習問題を実際に解いてみる必要があります。そうすることによって、知識を身につけ、数学に対する感覚を養うことができます。「数学演習 I・II」はその名の通り演習科目です。微分積分学、線形代数学だけでなく、高校までの数学と大学での数学の橋渡しとなる内容も扱います。

「数学演習 I・II」は例年 1 クラス 40 人程度の少人数で実施されています。他の講義科目では味わうことの出来ないアットホームな雰囲気の中で担当教員との交流も自然に密なものになり、過去の受講者の評判はなかなか上々です。詳しくは別紙のシラバスを見てください。

数学演習 I・II の第 1 回目（4 月 16 日（月））に、多元数理科学棟の玄関にコース分けと講義室を掲示しますので、コース分けの表に従って各講義室へ行ってください。

コース	コース分け	教室	担当教員名
I	4月16日（月） 多元数理科学棟玄関に 掲示するので、 必ず確認すること。	多 - 509	岩木耕平
II		多 - 552	亀山昌也
III		多 - 453	堀内 遼
IV		A - 328	木村雄太
V		A - 207	木下真也

演習に参加を希望する学生の皆さんは、

4月16日（月）午前8時45分

に、コース分けの表に従って各教室に集まって
ください。



演習担当：岩木耕平 助教



演習を担当するフレッシュな教務助教 左から亀山、木下、木村、堀内

●数学展望Ⅰ・Ⅱ

一方、「数学展望Ⅰ・Ⅱ」は通常の講義形式で行われます。しかしそこで取り扱われる題材は理系基礎科目とは大きく異なります。皆さんは現代数学の一端をそこで垣間見ることが出来るでしょう。この科目の内容は毎年変わります。とくに今年度春学期に開講される「数学展望Ⅰ」の講義内容に関しては、別紙シラバスを見て下さい。

数学展望Ⅰの講義開始は次の通りです。

4月16日(月) 午前10時30分から
多元数理科学棟 509室

で行います。(場所は次頁で確認してください。)
第1回目の講義に必ず出席してください。



数学展望担当 吉田伸生教授

👉注意

「数学演習Ⅰ・Ⅱ」と「数学展望Ⅰ・Ⅱ」は理学部数理学科の専門基礎科目です。開講時間・教室等の案内も全学共通科目とは別に行なわれますので注意して下さい。通常、皆さんへの連絡は多元数理科学棟3階にある1年生向け掲示板を用いて行なわれます。(多元数理科学棟は案内図を参照してください。)

これらの専門基礎科目は主に数理学科志望学生向けのものですが、数学を積極的に学んでみたいという意欲のある学生は他学科志望でも歓迎します。

C. オフィスアワー（とくに Cafe David ）の紹介

数理学科の全ての教員は1年生向けの講義・演習を担当しているか否かにかかわらず、オフィスアワーを設定し、公表しています（ウェブページに掲載）。この時間に、学生の皆さんは事前の appointments なしに面会し、自由に質問や相談をすることができます。この機会を積極的に利用して下さい。特に若い研究者や大学院生達が合同で運営する Cafe David は、数理学科学生の間で好評なばかりでなく、名古屋大学内でも注目されている活動です。数理学科の雰囲気を楽しむために、是非一度、多元数理科学棟2階リフレッシュスペースに足を運ぶことをお勧めします。



●CafeDavid 情報

営業時間

月・水 12:00～13:30（お昼）

火・木 16:00～17:30（夕方）

金 14:30～16:00（おやつの時間）

場所

多元数理科学棟2階リフレッシュスペース

多元数理科学棟はこちらです。

